

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 4 月 10 日(2024.4.10)

【公開番号】特開 2023-54291(P2023-54291A)
【公開日】令和 5 年 4 月 13 日(2023.4.13)
【年通号数】公開公報(特許)2023-069
【出願番号】特願 2023-26900(P2023-26900)
【国際特許分類】
A 6 1 N 1/36(2006.01)
【F I】
A 6 1 N 1/36

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 4 月 2 日(2024.4.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

第 1 電極と、
第 2 電極と、
第 3 電極と、
第 4 電極と、

前記第 1 電極、前記第 2 電極、前記第 3 電極、および前記第 4 電極のうち、印加する電流の周波数に対応する電極間距離を有する 2 つの電極を決定し、該決定された少なくとも 2 つの電極を用いて当該周波数の電流を肌に印加する印加手段と
を有する美容機器。

30

【請求項 2】
前記第 2 電極は、前記第 1 電極の外側に配置され、
前記第 3 電極は、前記第 2 電極の外側に配置され、
前記第 4 電極は、前記第 3 電極の外側に配置される
請求項 1 に記載の美容機器。

【請求項 3】
前記印加手段は、前記第 1 電極、前記第 2 電極、前記第 3 電極、および前記第 4 電極のうちから選択された 2 つの電極を用いて、1 Hz ~ 100 kHz である第 1 周波数の電流を印加しつつ、該選択された 2 つの電極以外の 2 つの電極を用いて、200 kHz ~ 4 MHz である第 2 周波数の電流を印加する、
請求項 1 または 2 に記載の美容機器。

40

【請求項 4】
前記印加手段は、
第 1 期間において、前記第 2 電極と前記第 3 電極との間で、前記第 2 周波数の帯域に属する第 1 RF 周波数の電流を印加し、
第 2 期間において、前記第 1 電極と前記第 4 電極との間で、前記第 2 周波数の帯域に属し、前記第 1 RF 周波数よりも小さな第 2 RF 周波数の電流を印加し、
前記第 1 期間と前記第 2 期間とは相互に繰り返される、
請求項 3 に記載の美容機器。

【請求項 5】

50

前記印加手段は、

前記第 1 期間においては、さらに前記第 1 電極と前記第 4 電極との間で前記第 2 周波数の電流を連続的に印加し、

前記第 2 期間においては、さらに前記第 2 電極と前記第 3 電極との間で、前記第 2 周波数の電流を断続的に印加する

請求項 4 に記載の美容機器。

【請求項 6】

全体の印加時間に占める前記第 1 期間の長さの割合は 70 % 以上である

請求項 4 または 5 に記載の美容機器。

【請求項 7】

前記印加手段は、前記印加する電流の振幅に更に基づいて、前記少なくとも 2 つの電極を決定する

請求項 1 ないし 6 のいずれか一つに記載の美容機器。

【請求項 8】

前記印加手段は、前記印加する電流の印加期間に更に基づいて、前記少なくとも 2 つの電極を決定する

請求項 1 ないし 7 のいずれか一つに記載の美容機器。

10

20

30

40

50